



# 教会報ほんじよ

〒130-0011 東京都墨田区石原 4-37-2 TEL : 03-3623-6753 FAX : 03-5610-1732  
http://www.catholic-honjyo-church.org

## INDEX

- 「入梅の時期」  
主任司祭 パウロ 豊島 治
- 「豊島師叙階記念日のお祝い」
- 「司牧評議会からのお知らせ」
- その他



## 「入梅の時期」

主任司祭 パウロ 豊島 治

六月のご挨拶を申し上げます。

復活節が終わってすぐ、例年より早い入梅となりました。最近の雨は長く降る風情ではなく、たたきつけるようなものもあります。気候の諸現象を恵みとして受け止められたいと思います。足元の濡れに先に気を取られてしまうのも現状です。

教会でお話しする機会がなかったのですが先月二十一日から一週間は「ラウダート・シ」週間でした。日本の司教協議会では近年「ラウダート・シ」のデスクが設置され、毎年メッセージも出され、取り組みの提言がされています。現在責任司教として成井司教様が着任されています。このデスクのメンバーには本所教会の小教区管理者を務められた伊藤幸史神父様もおられます。詳しくは中央協議会のホームページはもちろんです、教皇さまの回勅である本書の読み返しもお勧めします。この回勅の第一章には、気候変動のことが記されています。

とはいえ、東京都心部の緑地は自然に造られたものではなく、整備されたものです。気候変動ときいても、実感がわきにくい。

駅前の錦糸公園近くの商業施設にある玩具店にはいわゆる「戦隊シリーズ」のコスチュームが販売されています。腕をふると光るブレスレットや夏祭り用では「お面」もあります。近くの幼稚園の子どもが変身するポーズをして友達と遊んでいるのを見かけます。

そんな出来事があったからでしょうか、不謹慎とおもわれるかもしれませんが、『ラウダート・シ』という、私の幼少期のテレビ番組『サンバルカン』を思い出してニヤニヤしてしまいます。よく真似して同級生と遊んでいました。

遊んでいたことを思い出すよりは、あの番組はじまりの歌がよかったのです。昭和の時代は子供向けの番組でもオリジナルで作詞され、串田アキラさんが、力強く歌唱くださいました。作者の権利があってその歌詞はここには載せられません。それぞれでネット検索をしていただきたいと思います。概要を文にします。

『太陽がなかったら、草は枯れ、(中略)人の微笑、無くすだろう。太陽はみんなの星。幸せを守るもの(二番もあり)』

**太陽戦隊サンバルカン**

串田アキラ・こおろぎ73



I am the ONE

AKIRA KUSHIDA

非公認戦隊アキバレンジャー シーズン  
痛 挿入歌  
作詞：山川啓介  
作曲：渡辺宙明  
発売日：2003/08/20  
この曲の表示回数：58,197回

「ラウダート・シ」というタイトルは「たたえられますように」という古いイタリア語で、アシジの聖フランシスコの「太陽の歌」からとられています。この「太陽戦隊サンバルカン」の歌はネット動画ですとスペイン語字幕がついたものがあります。そこでは「Si」が表示され、タイトルの意味深さがかんじられるのでした。(あくまでも個人の主観になってしまいますが)

YouTube画像



歌詞



「歌詞参照ためのQRコードです」